

講義名	研究演習 (人)		
講義コード	15209	授業形態	
担当教員	水野 英莉	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限
		オンライン・コード	SEM250
学部・学科	演習分野		
心理社会学科、人間健康学科、観光学科	水野英莉ゼミナール(ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ)		
概要説明			
<p>社会学、ジェンダー、セクシュアリティの視点で、社会を読み解くゼミです。</p> <p>文献の内容を正しく読解・要約する、批判的思考力を養う、そして表現力をつけるトレーニングを行います。しっかり基礎から学んで、どんなレポート課題も自信をもって取り組めるようになるのが目標です。</p> <p>毎回、課題図書を読んで出席し、演習内ではディスカッションを中心にいきます。慣れてきたら、ディスカッションの司会役もやっていただきます。</p>			
主な卒業論文のタイトル			
<ul style="list-style-type: none"> ・移住者の視点から考える地方暮らし(2022年度 学生懸賞論文コンテスト 三席受賞) ・誰もが電車を快適に過ごすためにはどうしたらいいか～痴漢を予防し痴漢をなくす、車内設備・環境の改善～(2021年度 学生懸賞論文コンテスト 二席受賞) ・カミングアウトによって構築される親子関係(2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席) ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題 ・朝鮮学校における多様性教育の必要性 ・障害者スポーツにおける感動ボールの問題について(2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作) ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち(2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作) 			
教員よりの要望			
積極的に学ぶ姿勢が求められます。欠席はよほどのことがない限り許可されません。事前に必ず連絡してください。欠席した分の課題は、あとで提出してもらいます。			
選考方法			
ガイダンスと個人面談は必須です。志望理由書を書いて提出し判断されます。			

評価方法	
課題点、参加姿勢等で総合的に判断。	
平常点(ワーク提出、参加姿勢):30%	
期末レポート点:70%	
欠席はよほどのことがない限り基本的に不可です。欠席した分の課題は、後日提出してもらいます。	
教員英字氏名	研究室
Eri Mizuno	研究棟 5404研究室
最終学歴	
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修	
学位	
博士(文学)	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
<ul style="list-style-type: none"> ・『Just Surf-ただ波に乗る』(晃洋書房、2020) ・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90). ・「不妊治療における民間医療の検討 漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから」杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、来田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』(尚学社、2012、142-172) ・「ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異」『スポーツとジェンダー研究8』(2010、4-17) ・「スポーツと差別・キャスター・セメンヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって」好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、稲垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の(いま)3』(明石書店、2011、85-110) 	
趣味・特技	
サーフィン、スノーボード	
所属	
人間社会学部 心理社会学科	
所属学会	
日本社会学会 関西社会学会 日本女性学会 日本スポーツ社会学会 日本スポーツとジェンダー学会	
専門分野	
社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ	
担当科目	
社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究	
備考	
連絡がいつでも取れるように、大学メールアドレスとパスワードを確認しておいてください。また、Microsoft Teamsをアプリとして使いますので、ダウンロードしておくこと。スマートフォンだけでなく、各自が使えるパソコンの利用を強く推奨します。LINEグループも使います。	
実務経験の有無及び活用	